



校則改定について

伊丹市立荒牧中学校

令和5年7月18日 臨時生徒総会

なぜ校則改定をするのか？

「校則を変えてほしい」

という意見が多数あり、

それぞれに様々な
理由がある。





なぜ校則改定をするのか？

校則を改定することで、

「より生徒が過ごしやすい荒中」
になるのではないか？



なぜ校則改定をするのか？

「校則の見直しをしよう！」



校則改定に向けて

ただ…

何を基準にしていいか

わからない…

校則改定に向けて

着こなしセミナー



校則改定に向けて

「T・P・O」の大切さ
↓ ↓ ↓
「時・場所・場面」

校則改定に向けて

「校則や制服を通して、
正しいTPOを身に付けたい」

と、答えた生徒は ... **90%**



校則改定に向けて

時と、場所と、場面に適した
身だしなみができるようになりたい



校則改定に向けて

校則検討会議

【生徒会本部役員】



新校則のテーマ

「自ら考え、行動し、
自分の未来を創造する校則」

～みんなが安心・安全に、気持ちよく生活できる荒中をつくろう～

～オフィシャルな身だしなみで、正しいTPOを身に付けよう～



新校則のテーマ

安心・安全に気持ちよく
正しいTPOを身に付ける

////////////////////
カンコーが教えてくれた3つのスタイル

① プライベートスタイル

普段着

② オフィシャルスタイル

仕事/学校

③ フォーマルスタイル

式典

校則改定に向けて

① プライベートスタイル

普段着

② オフィシャルスタイル

仕事/学校

③ フォーマルスタイル

式典



②オフィシャルな場とは？

個人的な満足ではなく、
「周囲が見てどう思うか」
を意識し合う公的な場面のこと。

②オフィシャルな場とは？

プライベートな場：大幅に個人の自由

に対して…

オフィシャルな場：お互いに少しずつ
ガマンして生活する



新しい校則の内容

① 靴

② 靴下

③ 髪型

④ 肌着

⑤ 式服



① 靴について

色の指定はなし。原色も可。

運動の妨げにならない靴。

成長期の足への影響を考慮し、運動用の靴を推奨する。

ひもの無いもの、運動用のハイカットシューズ、マジックテープの靴も可。



① 靴について

運動に適さない靴

（革靴、安全靴、ローファー、サンダル類）は不可。

その他、脱ぎ履き、安全上問題がある靴は避けること。



② 靴下について

白、黒、紺、グレーを基調とするソックス。
多少のラインやロゴは可とするが、
飾り付きや華美なものは避けること。



③ 髪型について

男女で統一のルールとし、
学習の妨げにならない、
オフィシャルの場として適切なものとする。



③ 髪型について

- 前髪は目にかからないようにする。
- 前髪を上に向けて、
ピンで留めることはしない。

③ 髪型について

- 髪の毛が肩にかかる場合はくくる。
くくる位置は、耳の高さを越えないようにする。



③ 髪型について

- くくるゴムは黒、紺、茶の飾りなし。
- ピン留めは、飾りのない、
黒のアメリカピンか、スリーピン。



③ 髪型について

- ツーブロックは可とする。
ただし、過度な刈り上げは避け、
刈り上げの長さは6ミリ以上とする。

③ 髪型について

**刈り上げは
6ミリでお願いします！**

③ 髪型について

- マンバンヘア、アシンメトリー、モヒカン、スキンフェードは不可。
その他、オフィシャルな場に適さない、奇抜な髪型は避ける。



③ 髪型について

- 染髪、編み込み、剃り込み、整髪料の使用は不可。

③ 髪型について

- 肩までの髪型の HALFアップ、ピンを使わないお団子ヘアは可。
ただし、その際に髪をくくる位置は、耳の高さを越えないようにし、帽子をかぶることができるようにする。



④ 肌着について

- 白、ベージュに加え、
黒も可とする。



⑤ 式服について

- 靴下、肌着は白無地とし、履いているかわからないような靴下は避ける。

⑤ 式服について

- 式服の際は、フォーマルスタイルとして、より清潔感のある身だしなみを心がけ、顔にかかる触覚ヘアなども、垂れないようピンで留める。



※その他

「わたしたちの学校生活における約束」
について、追記があります。



1. 登下校

- (5) 熱中症対策として、
日傘の使用は可とする。



2. 校内での生活について

(6)リップクリーム、ハンドクリーム、制汗シート、日焼け止めの使用は可とするが、無色、無香料のものとする。



4. 身だしなみ、服装について

(1) 夏服着用時は、本校指定の半袖ポロシャツを着用する。また、春秋用および夏服着用時のみ第1ボタンは開けてもよい。ただし、女子の春秋服着用時は、タイをしているため、第1ボタンは閉める。



4. 身だしなみ、服装について

(15) 校則は、社会情勢や学校の現状を踏まえて、適宜見直しを行っていくものとする。